

ニュースリリース

2022年8月25日
メルク株式会社

※本資料はドイツ・ダルムシュタットメルクが2022年8月9日に発表したニュースリリースを日本語に翻訳し、参考資料として提供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先します。英語版については、<https://www.merckgroup.com/en/news/launch-of-virus-express-09-08-2022.html> をご覧ください。

メルク、VirusExpress® 293 アデノ随伴ウイルス生産プラットフォームを提供開始、 包括的なウイルスベクター製造サポートを提供する先進的な CDMO の一社に

- プロセス開発に要する時間を最大 40%短縮
- バイオ医薬品企業の治験薬製造を加速化
- メルクが提供する業界最高クラスの VirusExpress® レンチウイルス生産プラットフォームを拡充

2022年8月9日、ドイツ・ダルムシュタット発 – 世界有数のサイエンスとテクノロジーの企業である Merck (以下メルク) は、[VirusExpress® 293 アデノ随伴ウイルス \(AAV\) 生産プラットフォーム](#) の提供を開始しました。これによりメルクは、AAV、レンチウイルス、CDMO、CTO、プロセス開発が網羅されたウイルスベクター製造ソリューションを提供する先進的な CDMO および技術開発企業の一つとなります。この新たなプラットフォームにより、バイオ医薬品企業はプロセス開発に要する時間とコストを削減しながら、治験薬製造を加速することができます。

メルクのライフサイエンス・ビジネスにおけるライフサイエンスサービス事業の責任者 Dirk Lange は次のように述べています。「細胞・遺伝子治療は根治的治療が期待でき、従来の治療法と比較して半分の時間で商用化することができます。VirusExpress® 293 AAV 生産プラットフォームは収率を向上させ、プロセス開発に要する時間を大幅に短縮することで、治療薬の製造を加速します。結果として、患者さんの命を救う医薬品をより迅速に提供できるようになります」

この新たなプラットフォームはメルクの VirusExpress® を拡充するもので、メルクの CDMO における実績に基づいて算出すると、プロセス開発に要する時間を最大 40%短縮することができます。VirusExpress® レンチウイルス生産プラットフォームは、メルクのお客様の治験薬製造を加速させ、



ニュースリリース

主要な競合他社と比較して 5 倍の力価を実現し、従来のプロセスをテンプレート化されたソリューションに移行することを可能にしました。

メルクの VirusExpress®プラットフォームは、AAV およびレンチウイルス製造における上流工程を簡素化し、プロセスの管理、調整、拡張をより容易にします。プロセス開発の迅速化に加え、浮遊培養方式を採用することで大量培養を実現し、医薬品をより多くの患者さんに届けられるようになります。また、浮遊培養は手作業を極力必要とせず、大規模かつ堅牢な製造プロセスにも適しています。化学合成培地は、ヒト又は動物由来原料に関連する安全性、規制、およびサプライチェーンに関する懸念を払拭します。柔軟なライセンス体系により、お客様はベクター製造において、上流から下流までのテンプレートを利用しながらメルクの受託製造能力や専門性を活用することも、自社あるいはサードパーティーを活用することも可能です。

メルクのライフサイエンス・ビジネスは業界をリードする CDMO であり、遺伝子治療の臨床試験が開始された 1990 年代からこの分野に携わってきました。2021 年 10 月には、カリフォルニア州カールスバッドに 2 拠点目となる CDMO 施設を開設し、既存の生産能力を 2 倍以上に増強して大規模な商用生産を実現しています。

メルクについて

Merck (メルク) はヘルスケア、ライフサイエンス、エレクトロニクスの分野における世界有数のサイエンスとテクノロジーの企業です。約 60,000 人の従業員が、人々の暮らしをより良くすることを目標に、より楽しく持続可能な生活の方法を生み出すことに力を注いでいます。ゲノム編集技術を進展させることから治療が困難を極める疾患に独自の治療法を発見すること、また 各種デバイスのスマート化まで、メルクはあらゆる分野に取り組んでいます。2021 年には 66 개국で 197 億ユーロの売上高を計上しました。

メルクのテクノロジーと科学の進歩において鍵となるのは、サイエンスへのあくなき探求心と企業家精神です。それはメルクが 1668 年の創業以来、成長を続けてきた理由でもあります。創業家が今でも、上場企業であるメルクの株式の過半数を所有しています。メルクの名称およびブランドのグローバルな権利は、メルクが保有しています。唯一の例外は米国とカナダで、両国では、ヘルスケア事業では EMD セローノ、ライフサイエンス事業ではミリポアシングマ、エレクトロニクス事業では EMD エレクトロニクスとして事業を行っています。

メルク株式会社について

メルク株式会社はメルクの日本法人として 1968 年に設立されました。バイオサイエンス基礎研究や医薬品製造、創薬などライフサイエンスに関わる製品・サービスを展開しています。メルク株式会社は、ライフサイエンス・ビジネスおよびメルクの管理部門を担っています。メルク株式会社の詳細については <https://www.merckgroup.com/jp-ja> をご覧ください。

